

おだち源幸



「ケンカ」民主主義から、話し合いで改革を前にすすめる「ホンモノ」の民主主義へ。大阪を住民の手に取り戻す。

そのためには、十一月の「大阪府知事選」「大阪市長選」に全力で取り組みます。



おだちがまもる



おだちの活動 コツコツ

税制

- 納税環境整備: 税務調査手続き明確化など、納税者の権利強化
- 年金税制: 年金所得者の申告負担を軽減 (多くの方が申告不要に)
- 雇用促進税制の創設: 日本の歴史で初めて創設
- 市民公益税制の創設: 新しい公共担い手増加のための寄付税制を創設
- 中小企業法人税率下げ (22%→18%→15%)
- 事業仕分け (税の見える化)
- エクスポランド跡地の大阪府への移管について 財務省と折衝
- ボランティアサポート募金: 赤い羽根募金が行った、初めてNPOなどの活動費にあてられる寄付金優遇措置を決定

経済

環境

- シベリア特措法成立に貢献
- 北方領土返還運動に取り組む (北方領土視察、日口協会理事長など)
- 公会計法案 ● 租特透明化法案 ● 会社法改正案
- 自然エネルギーの普及
- 堺メガソーラー実現への支援 ● 動物愛護法改正

福祉

おだち源幸の活動報告

安保法に抗議行動!



9月19日未明、参議院本会議で安保法が成立しました。これを受けて当日、おだちは大阪府連の役員と共に天王寺区MIO前で抗議の街宣行動を行いました。

チラシを受け取っていただいた方も多く、とりわけこの安保法についての関心の高さが伺われました。おだちは国民の生命・財産と国土・自由を守るため、これからもさらに全力投球して参ります。

各地で語る会の街宣活動を展開!



谷町6丁目空堀商店街



南海電鉄金剛駅前

今後の予定 *毎週土曜日開催予定です。

10月17日(土) 14:00~16:00・大阪トヨペットビル9階8室(大阪市西区立売堀3-1-1)

10月24日(土) 14:00~16:00・茨木市民会館ユアアイホール4F(茨木市駅前4-7-50)

今月の改めて、安保法制の問題点を整理しました。

○憲法を「解釈」で変えてしまった

- ・国の基本である憲法を解釈で変えるという最もやってはいけない「アリの一穴」をあけてしまいました。
- ・国の最も基本的なルールをないがしろにする例をつくったことで、日本が「ルール無視の何でもあり」の危険な国になる可能性が高まりました。

○立法事実(法律の必要性や正当性を根拠付けるもの)がないことが判明

- ・例えば、「中東・ホルムズ海峡での機雷除去のために安保法案が必要」と安倍総理は説明していました。
- ・しかし、参院での審議の際には「現在の国際情勢に照らせば、現実の問題として発生することを具体的に想定しているものではない」と答弁。本当に安保法制は必要なのでしょうか？

○コストの説明をきちんとしていない

- ・安保法案が成立しても、「全く新しい装備が必要になることはない」などと安倍総理は答弁しています。
- ・一説には、集団的自衛権行使のためにイージス艦などの装備品が20兆円必要との試算もあります。総理の答弁は国民に対して誠実といえるのでしょうか？

○テロのターゲットになる危険性が高まる

- イスラム国は「日本の外交使節を攻撃せよ!」と呼びかけました。
- ・「アメリカと一緒に戦争をする国」とみなされている結果ではないでしょうか？



考え

自衛隊の派遣には国会の「承認」が原則です。そこで、派遣を「承認しない」ようにするために、まずは来年選挙がある参議院で野党が過半数を占めることが必要です。私も頑張りますので、是非、皆さまのご支援を宜しくお願い申し上げます!

の

おだちの生い立ち



「おだちもついに高校へと進学し、勉学に遊びに有意義な学生生活を送っていたようです。必死で貯めた貯金でバイクを買い、ツーリングが楽しみの一つでした。今もその趣味は継続しています。(時間がなく中々乗れていませんが、)当時の卒業アルバムを開くと、おだちがいるいる…何故か

至る所におだちが写っている写真ばかり(笑)被写体として良かったのか、目立ちたがりなのかはわかりませんが、当時の笑顔と持ち前のフットワークの軽さは今に通じるものがあるなと感じました。

写真は修学旅行での一幕(右端が本人)です。」

つづく……

事務所スタッフの「生声」

アチャッ

大阪
スタッフ

【おだち議員とともに歩む】

夜遅くまでのタイトな日程でおだち議員は疲れているにも拘わらず、私が運転の際に良く食事に誘ってくれます。「体力勝負やから、しっかり美味しいものを食べなあかんで、食事に行こう。」と、私の身体を気遣って下さいます。また、その時のおだち議員はリラックスした顔つきで、子供の頃の話、学生時代の話、議員になってからの話と多岐に渡り話をしてくださいます。知れば知るほど純粋に人を気遣い、大阪を愛い、国を想う方だと思えます。想いが、人を動かし、国を動かす…と言う言葉を常に胸に刻み、私も多くの方におだち議員を知って頂けるよう共に奮闘して参ります。

秘書
K・Nさん

秘書
M・Iさん

【もうすでに被害者が!】

選挙に備えてSWに体を動かそうとしたところ、左アキレス腱を切ってしまいました。W選を控えたこの時期に大変お恥ずかしい限りですが、私も41歳厄年。今年は本厄ですので、この程度で済んだことをむしろ感謝しています。

パングラディッシュでは日本人の尊い命がテロによって奪われました。皮肉にも安保法が成立した直後のことです。平和国家の看板を下ろした政府与党と安保法成立に賛成した人々には、重大な責任があります。そしてこのような悲劇が二度と繰り返されないよう、私たちが全力で取り組んで参ります。